

農薬使用時安全性検討会議事要旨

日 時 : 平成17年12月1日(木) 14:00~16:30
場 所 : 独立行政法人農薬検査所 会議室
出 席 : 赤堀、田中、戸部(座長)、降矢、三瀬各委員(五十音順)

(事務局): 独立行政法人農薬検査所

今回の農薬使用時安全性検討会は、バチルス チューリングゲンシス(サブリーナ)、ドレクスレラ モノセラス(タスマート)、パーティシリウム レカニ(バータレック)、パーティシリウム レカニ(マイコタール)、ピラクロストロピン、燐酸第二鉄、ヨウ化メチルを議題として開催された。その要旨は次のとおり。

議題1 バチルス チューリングゲンシス(サブリーナ)について

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料及び微生物農薬検討会の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙1の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題2 ドレクスレラ モノセラスについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成15年7月7日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙2のとおり現行と同じとすることが適切とされた。

議題3 パーティシリウム レカニ(バータレック)について

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成16年3月9日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙3のとおり、前回と同じとすることが適切とされた。

議題4 パーティシリウム レカニ(マイコタール)について

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成16年3月9日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、使用上の注意事項については別紙4のとおり、前回と同じとすることが適切とされた。

議題5 ピラクロストロピンについて

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙5の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題6 燐酸第二鉄について

- (1) 事務局より、本薬については、当検討会で初めて審議を依頼するものであること及び毒性試験成績等提出された資料の概要が説明された。
- (2) 提出された資料を検討した結果、別紙6の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

議題7 ヨウ化メチルについて

- (1) 事務局より、本薬については、前回平成16年7月29日に審議されており、前回指摘された事項について資料提出があった旨説明された。
- (2) 今回提出された資料を検討した結果、別紙7の使用上の注意事項を定めることが適切とされた。

その他

1. フルアジナムについて

事務局より、平成16年度に実施されたフルアジナムについてのモニタリング調査結果について報告された。

2. 毒物劇物の判定基準の一部改正について

事務局より、毒物劇物の判定基準の一部改正について説明された。

3. 次回日程について

次回の農薬使用時安全性検討会は、平成18年3月2日に農薬検査所会議室にて開催することとされた。

(照会先) 検査部毒性検査課 正垣、鶴澤
電話042(383)2151

バチルス チューリングェンシス

(総合評価) 使用上の注意事項

バチルス チューリングェンシス アイザワイ水和剤 (サブリナフロアブル)

- (1) 散布の際は農薬用マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (2) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (3) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (4) 夏期高温時の使用を避けること。

ドレクスレラ モノセラス

(総合評価) 使用上の注意事項

ドレクスレラ モノセラス剤 (タスマート)

- (1) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (3) 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (4) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (6) 夏期高温時の使用を避けること。

バーティシリウム レカニ（バータレック）

(総合評価)使用上の注意事項

バーティシリウム レカニ水和剤（バータレック）

- (1) 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (5) 夏期高温時の使用を避けること。

バーティシリウム レカニ（マイコタール）

(総合評価)使用上の注意事項

バーティシリウム レカニ水和剤（マイコタール）

- (1) 粉末は眼に対して強い刺激性があるので、散布液調製時には保護眼鏡を着用して薬剤が眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (2) 散布の際は農薬用マスク、不浸透性手袋、不浸透性防除衣などを着用するとともに保護クリームを使用すること。
作業後は直ちに身体を洗い流し、うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (3) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (4) かぶれやすい体質の人は作業に従事しないようにし、施用した作物等との接触を避けること。
- (5) 夏期高温時の使用を避けること。

ピラクロストロビン

(総合評価) 使用上の注意事項

ピラクロストロビン20.0%水和剤
<p>(1) 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。 誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。</p> <p>(2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。</p> <p>(3) 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。</p> <p>(4) 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用すること。 作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。</p> <p>(第12項 鍵のかかる場所に保管すること。)</p>

ボスカリド18.2%、ピラクロストロビン9.1%水和剤(S E)
<p>(1) 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。 誤って飲み込んだ場合には吐かせないで、直ちに医師の手当を受けさせること。 本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。</p> <p>(2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。 眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。</p> <p>(3) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。 付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。</p> <p>(4) 散布の際は防護マスク、手袋、不浸透性防除衣などを着用すること。 作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。</p> <p>(5) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。</p> <p>(6) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。</p> <p>(第12項 鍵のかかる場所に保管すること。)</p>

ボスカリド13.6%、ピラクロストロピン6.8%水和剤(W D G)

- (1) 誤飲、誤食などのないよう注意すること。
誤って飲み込んだ場合には吐き出させ、直ちに医師の手当を受けさせること。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合には直ちに医師の手当を受けること。
- (2) 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (3) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (4) 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをするとともに洗眼すること。
- (5) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。

磷酸第二鉄

(総合評価) 使用上の注意事項

磷酸第二鉄 1 % 粒剤

本剤は眼に対して刺激性があるので、眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けること。

ヨウ化メチル

(総合評価) 使用上の注意事項

ヨウ化メチル 99%くん蒸剤

- (1) 医薬用外劇物。取扱いには十分注意すること。
本剤使用中に身体に異常を感じた場合は、通風の良好な場所で安静にして、直ちに医師の手当を受けること。
必要に応じて人工呼吸または酸素吸入を行うこと。
- (2) 本剤による中毒に対しては、動物実験でグルタチオンの投与が有効であるとする報告がある。
- (3) 本剤は眼に対して強い刺激性があるので眼に入らないよう注意すること。
眼に入った場合には直ちに十分に水洗し、眼科医の手当を受けること。
- (4) 本剤は皮膚に対して刺激性があるので、皮膚に付着しないよう注意すること。
付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすこと。
- (5) 本剤の投薬及び開放作業の際は隔離式吸収缶(ヨウ化メチル用)付き全面面体防毒マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。
作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするとともに衣服を交換すること。
- (6) 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯すること。
- (7) かぶれやすい体質の人は取扱いに十分注意すること。
- (8) くん蒸中及び開放中は付近の見やすい場所に「ガスくん蒸中につき立ち入り禁止」の危険表示をするとともに、くん蒸中は監視を厳重に行うこと。
- (9) くん蒸庫等設備はガス漏れがないように予め目張りを確実にすること。
- (10) くん蒸後はくん蒸庫等内のガス抜きをして、完全に換気してから立入ること。
- (11) 開放に当たっては人畜等に被害を及ぼさないよう周囲の状況に十分注意すること。

(第12項 鍵のかかる場所に保管すること。)